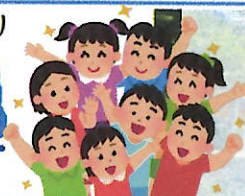




奄美市立朝日小学校 学校だより

ヨフタが丘

令和7年11月28日発行



光り輝く朝日っ子

児童数：614人
教職員数：47人

〔校訓〕

大志

世界の平和に貢献し、人類に奉仕する大志をもって
人となれ人、人となせ人、
母校よ永遠なれ

地域とともに「学び合う」学校へ

11月末となり、今年度も残り3分の1になりました。県民教育週間、修学旅行なども終わり、子供たちも学校内外での体験的な学びの中で、成長を実感しています。本校では、特にこの時期に地域の方々を講師としたり、協力者としてよんだりして学習を行っています。

「ハンセン病に関する講話」「読書グループによるお話し」「児童と地域の方による八月踊り」「島唄講演会」「民生委員の方々によるミシン指導への協力」等、どの内容も講師や協力者として来られる方々は、朝日小学校区に住んでいらっしゃる方や朝日小学校の卒業生といった本校に縁がある方ばかりです。子どもたちにとっては普段見たことがある方々が講師としてくることによって、学びと生活とのつながりが生まれるため、その効果はとても大きくなります。

現在の学習指導要領で文部科学省が推進し、さらに発展させようとしている「社会に開かれた教育課程」の具体の一例が上記のような取組になります。地域の方々によって子どもの学びを支えていただきつつ、子どもが地域や生活とのつながりを実感する。そして、地域の方々と子どもとのつながりが日常的になる関係ができていくことになります。まさに、学校が地域とともに「学び合う」場になります。

また、校内では教職員による一人一授業を行い、相互に授業を参観しながら、指導力の向上を図っています。各授業において、子どもたちが解決方法や学ぶ場を選択するなどして、個別最適な学びの充実を図る工夫をしています。教職員にとっても学校が「学び合う」場になっています。

今後もこのような取組を進め、「学び合う」学校を目指していきます。



【読書グループによるお話し】



【地域の方との八月踊り】



【一人一授業：方法を選択して解決する子どもたち】



【民生委員の方々によるミシン指導の協力】



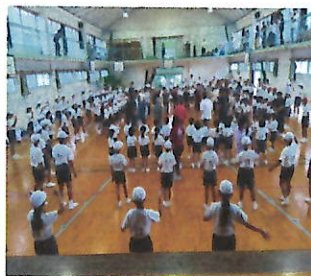
【島唄講演会】

■ 地域が育む「かごしまの教育」県民週間 御礼

11月1日(土)から7日(金)まで地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。延べ400人以上の保護者・地域の方々が来校され、各学年の授業の様子を参観していただきました。ありがとうございました。

【保護者・地域の方の感想より】

○図書の本の紹介をしている子どもたちと、クイズを楽しんでいる子どもたちが学年は違うのにとっても楽しそうに交流していて、見ている方もほっこりさせてもらいました。



【県民週間 活動の様子】

■ 大きく成長した修学旅行

～ 6年生修学旅行～

11月19日(水)から21日(金)まで、本校6年生が修学旅行を行いました。船の欠航により予定を変更した修学旅行でしたが、無事に全ての行程を終えることができました。コカ・コーラ工場の見学や熊本城周辺での自主研修など、ふるさと奄美との自然や文化の違いを実際に見たり、感じたりするととても貴重な体験ができました。

今回の体験をこれからの学校での活動に生かしてほしいと思います。



■ 税に関する絵はがきコンクール

11月11日(火)に税に関する絵はがきコンクール表彰式を校長室で行いました。今回受賞の作品は、来年度カレンダーに掲載されます。

【受賞者の紹介】

- 上原 南
- 山田 美空
- 安原 彩世
- 前山 はなこ
- 田中 美織
- 岩下 一花
- 土谷 笑鈴
- 大山 桃佳
- 水間 悠
- 栄 陽葉
- 柿川 璃子



■ 親子でスポーツを楽しんで

第3回目となる家庭教育学級では、親子で楽しもう体操教室のテーマで体育館にて講師の方を招いて行いました。

リズムに乗って親子で体を動かしながら楽しんで活動することができました。



■ 民生委員さんの協力を得て

～ 家庭科ミシン実習～

5年生・6年生のミシンを使った家庭科では、民生委員の方に御協力を依頼し、実習を行いました。

毎回3名の民生委員の方に御来校いただき、児童一人一人に丁寧に指導していただきました。

今回ナップサック製作をした6年生は、修学旅行でも活用することができました。



12月の行事予定

- 2日(火) 全校人権集会
- 3日(水) 南極の氷贈呈式
- 5日(金) 持久走大会・学級PTA
- 9日(火) 小・中学校音楽発表会(4年)
- 10日(水) 学校保健委員会
- 13日(土) 合同お楽しみ会(特別支援)
- 24日(水) 終業式(給食あり)
- 26日(金) 仕事納め